

第107期 第2四半期

株 主 通 信

2020年4月1日～2020年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

当第2四半期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が制限される中、個人消費、企業収益とも大きく減速し極めて厳しい状況となりました。世界経済においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急速に悪化し、また、米中貿易摩擦や原油価格の低迷など先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、バルブ事業、伸銅品事業ともに減収となり、連結売上高は前年同期比10.3%減の557億99百万円となりました。損益面においても、営業利益は前年同期比3.1%減の27億28百万円、経常利益は前年同期比10.8%減の24億39百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比17.6%減の16億76百万円となりました。なお、当第2四半期の配当金につきましては、1株当たり5円(前回公表より1円増配)とさせていただきます。

厳しい経営環境が継続することが予想されますが、役員・従業員一丸となって収益の向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 堀田 康之



キッツグループ製品紹介

海水用大口径バタフライバルブ

2018年にキッツグループに入った韓国のバルブメーカー、Cephas Pipelines Corp.(シーパス パイプライン)が製造・販売している大口径バタフライバルブ。発電所において、蒸気の冷却に用いる海水ポンプ周辺の配管などに接続されます。特殊材料を使用せず、ダクタイル鋳鉄や鋳鋼に硬質ゴムライニングを施すことで耐食性を確保するとともに、

特殊なシート構造により、偏心弁でありながら両方向シールが可能な、高品質と低価格を実現した製品です。

Cephas Pipelines Corp.

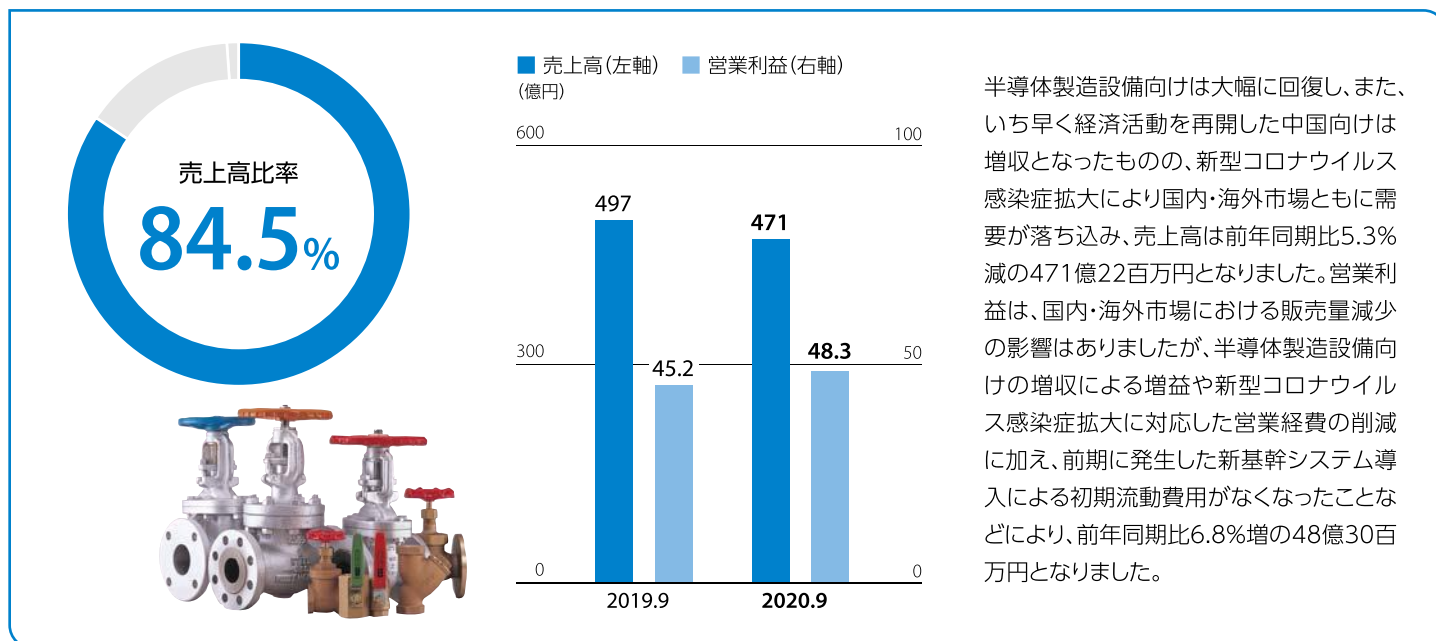
工業用バタフライバルブの製造・販売



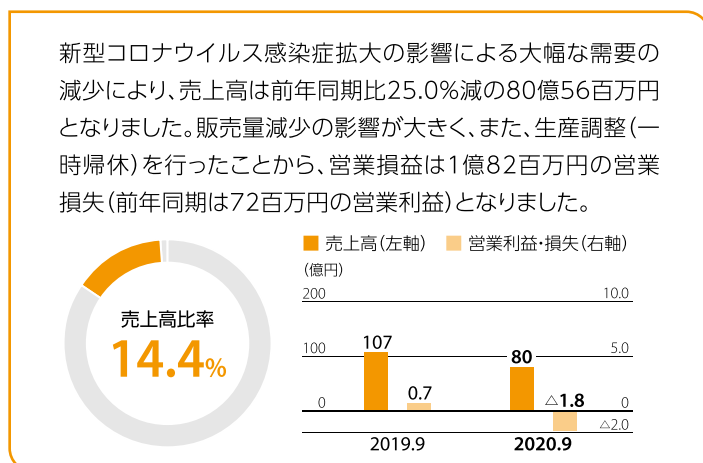
当第2四半期の概要

セグメント別売上高・営業利益

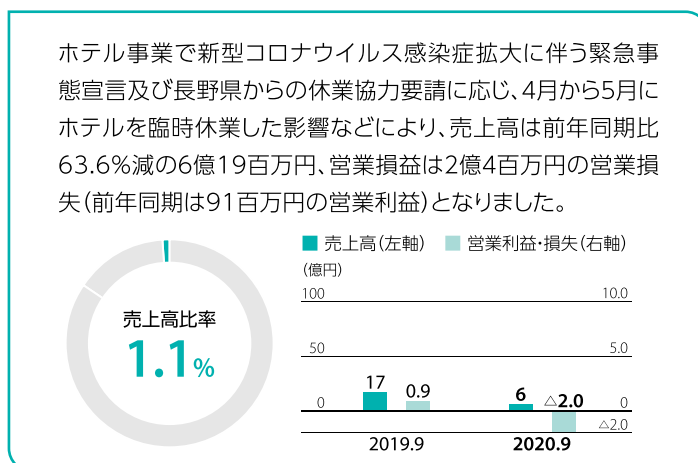
● バルブ事業



● 伸銅品事業



● その他



当期(2020年4月～2020年12月)の経営計画

	2020年3月期 実績 (12ヵ月決算)	2020年12月期 経営計画 (9ヵ月決算)
売上高	1,270億円	825億円
営業利益	69億円	33億円
経常利益	72億円	30億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	49億円	20億円

● セグメント別売上高	2020年3月期 実績 (12ヵ月決算)	2020年12月期 経営計画 (9ヵ月決算)
バルブ事業	1,031億円	688億円
伸銅品事業	210億円	126億円
その他	29億円	11億円
計	1,270億円	825億円
● セグメント別営業利益・損失		
バルブ事業	106億円	63.4億円
伸銅品事業	△0.06億円	△2.3億円
その他	△0.1億円	△2.5億円
調整額	△36億円	△25.6億円
計	69億円	33.0億円

※決算期を変更したことに伴い、2020年12月期は、2020年4月1日から2020年12月31日までの9ヵ月決算となります。
※2020年12月期経営計画は、2020年11月12日に修正しています。

次世代クリーンエネルギー関連のNEDO助成事業にキッツが採択される

2020年7月、キッツは液化水素用大型バルブの技術開発に関するNEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)助成事業に参画する企業の1社として採択されました。

次世代エネルギーの筆頭である水素は、通常の状態では気体ですが、効率良く運搬するために、マイナス253℃に冷やして液体にする必要があります。キッツに期待される役割は、この極低温の液化水素を大規模供給・利用する際の制御機器として、大口径の遮断弁と逆止弁を開発することです。

今後は、商用化実証プラントに採用されることを目標に開発を進め、新エネルギーによる地球環境問題解決のための技術課題に挑戦してまいります。

KITZグループ イノベーションセンターを建設



KITZグループ イノベーションセンター(イメージ)

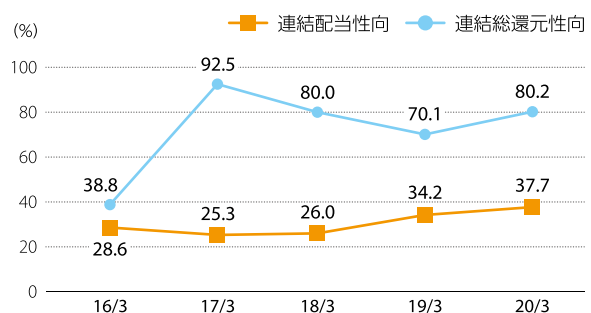
2021年に迎える創業70周年記念事業の一環として、2022年3月オープンを目指し、茅野工場敷地内に「KITZグループ イノベーションセンター」を建設しています。

本施設は、1981年に設立され、長きにわたり社員教育及びバルブ業界関係者の人材育成に寄与してきた「キッツ研修センター」の後継施設として社内外の幅広い研修ニーズに応えるとともに、キッツグループ発展の基盤となる人材育成、クリエイティブで革新的な技術開発及び社内外への情報発信機能の充実を図る場として活用してまいります。また、災害発生時には、地域の方々の避難施設としても機能させてまいります。

自己株式の取得と消却

キッツは、2017年3月期より、積極的に自己株式の取得に取り組んでいます。2020年12月期においては、取締役会の決議に基づき、2020年4月から8月にかけて、261万3百株の自己株式を取得しました。

なお、保有する自己株式のうち、1,000万株を2020年10月23日に消却しています。



堀田社長 日本バルブ工業会会長に就任

2020年6月、堀田康之社長が、一般社団法人 日本バルブ工業会の会長に就任しました。キッツでは、過去に故 北澤利男元社長及び清水雄輔元社長(現 名誉最高顧問)がバルブ工業会の会長を務めています。

日本バルブ工業会は、日本のバルブ産業の進歩・発展に寄与することを目的としている団体です。堀田社長は会員相互の交流を一層強化して、バルブ業界の様々な課題に会員企業とともに取り組んでいくこととなります。



株式会社清水合金製作所 集中豪雨被災地に「アクアレスキュー」を緊急出動



グループ会社の清水合金製作所は、2016年の熊本地震及び2018年7月豪雨の際に、浄水装置「アクアレスキュー」を被災地に設置し給水支援活動を行ってきましたが、今回は、2020年7月に集中豪雨で被害のあった長野県松本市で、給水活動を行いました。

7月7日に、「至急、『アクアレスキュー』を設置してほしい」との連絡を受け、直ちに松本市役所、エンジニアリング会社と連携し「アクアレスキュー」2台を設置、給水を開始しました。今後も皆様のお役に立てるよう、緊急時の支援体制を整えてまいります。

株主優待制度 基準日変更のお知らせ

2020年6月29日に開催された第106回定時株主総会における「定款一部変更の件」の承認をもって、キッツは、決算期(事業年度末日)を毎年3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、株主優待制度の基準日を以下の通り変更します。

変更内容

キッツの株主優待制度は、毎年3月31日及び9月30日時点の株主名簿に記載または記録された株主様へ、以下の保有株式数、保有期間に応じて株主優待を進呈していますが、この基準日を毎年12月31日及び6月30日に変更するものです。

変更後基準日 12月31日時点の株主名簿に記載または記録された株主様

100株以上 ※優待内容に変更はありません。

①グループ会社優待券

キッツグループの商品・サービスより、家庭用浄水器及びホテルの各種優待券をご用意しています。また、キッツが社会貢献活動の一環として、その活動を支援している北澤美術館の招待券を進呈いたします。



株式会社キッツマイクロフィルター
家庭用浄水器「ピュリフリー」

1,000株以上 ※優待内容に変更はありません。

①グループ会社優待券

上記に同じ

②オリジナルクオカード



1,000株以上
1,000円券 1枚
2,000株以上
2,000円券 1枚
3,000株以上
3,000円券 1枚

③北澤美術館

ガラス工芸品カレンダー 1部



2021年版
カレンダー

●長期保有株主優待

5年以上かつ1,000株以上保有されている株主様につきましては、①～③の優待に加え、北澤美術館 日本画カレンダーの大判サイズまたは卓上サイズ、日本赤十字社への寄付(1,000円)よりいずれか1点をお選びいただけます。

変更後基準日 6月30日時点の株主名簿に記載または記録された株主様(新規に保有された株主様に限り)

1,000株以上 ※優待内容に変更はありません。 ①北澤美術館ガラス工芸品カレンダー 1部

実施時期

第107期(2020年4月1日から2020年12月31日)の基準日(2020年12月31日)より変更します。なお、グループ会社優待券及びオリジナルクオカードは2021年3月下旬の発送、カレンダーは2021年12月上旬の発送となります。

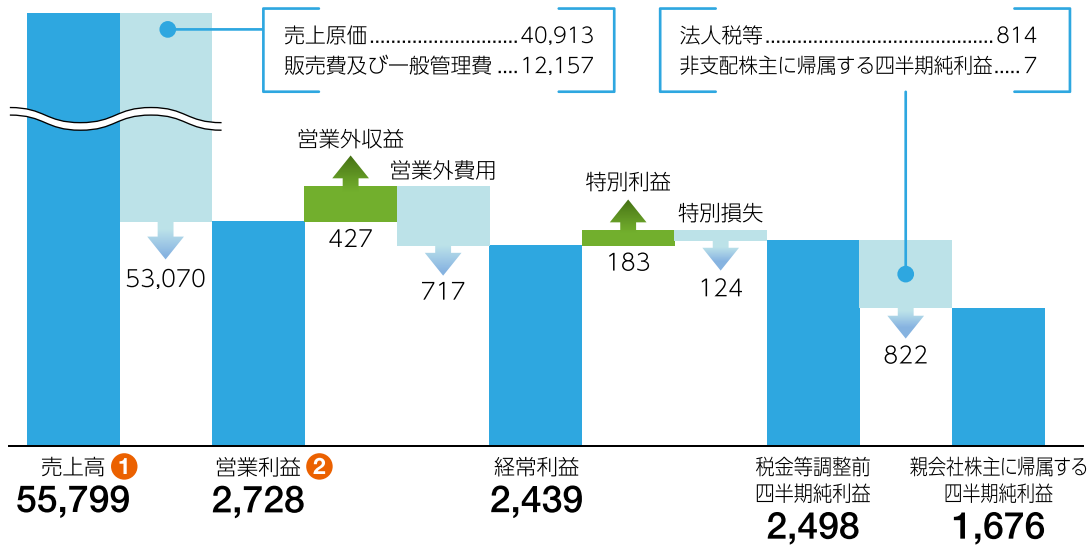
株主優待制度による寄付のご報告

2020年3月31日現在の株主様を対象とした株主優待において、「日本赤十字社への寄付」をお選びいただいた株主様からの義援金につきましては、2020年12月下旬に寄付を行う予定です。

連結損益計算書の概要

当第2四半期 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位：百万円)



Point ①

売上高
パルプ事業及び伸銅品事業において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要の減少により減収となった結果、前年同期比10.3%減の557億99百万円となりました。

Point ②

営業利益
パルプ事業において販売量減少の影響はありましたが、半導体製造設備向け的大幅回復や営業経費の削減により増益となった一方で、伸銅品事業、その他で営業損失となったことから、前年同期比3.1%減の27億28百万円となりました。

Point ③

総資産
減収による売上債権の減少の他、有形固定資産の減少などはありませんでしたが、社債(100億円)の発行により現金及び預金が増加したことから、前連結会計年度末に比べ48億62百万円増加しました。

Point ④

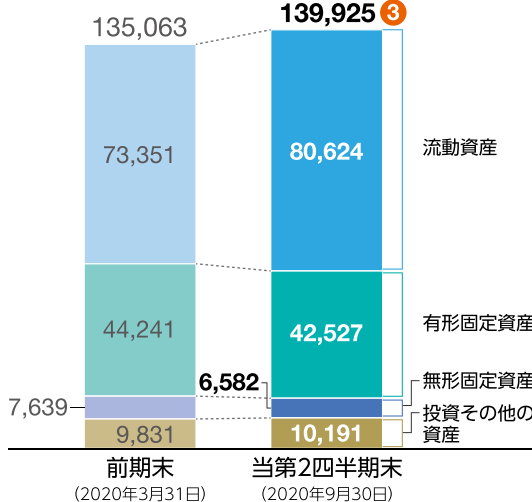
負債
買掛債務の減少などはありませんでしたが、社債の発行などにより、前連結会計年度末に比べ74億10百万円増加しました。

Point ⑤

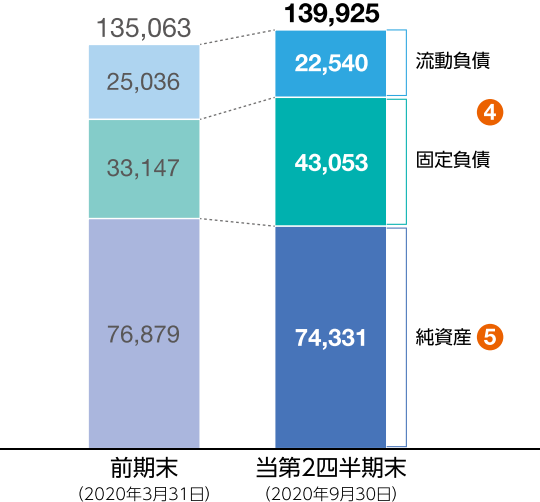
純資産
親会社株主に帰属する四半期純利益16億76百万円の計上はありましたが、配当金の支払いや自己株式の取得、為替換算調整勘定の減少などにより、前連結会計年度末に比べ25億47百万円減少しました。

連結貸借対照表の概要

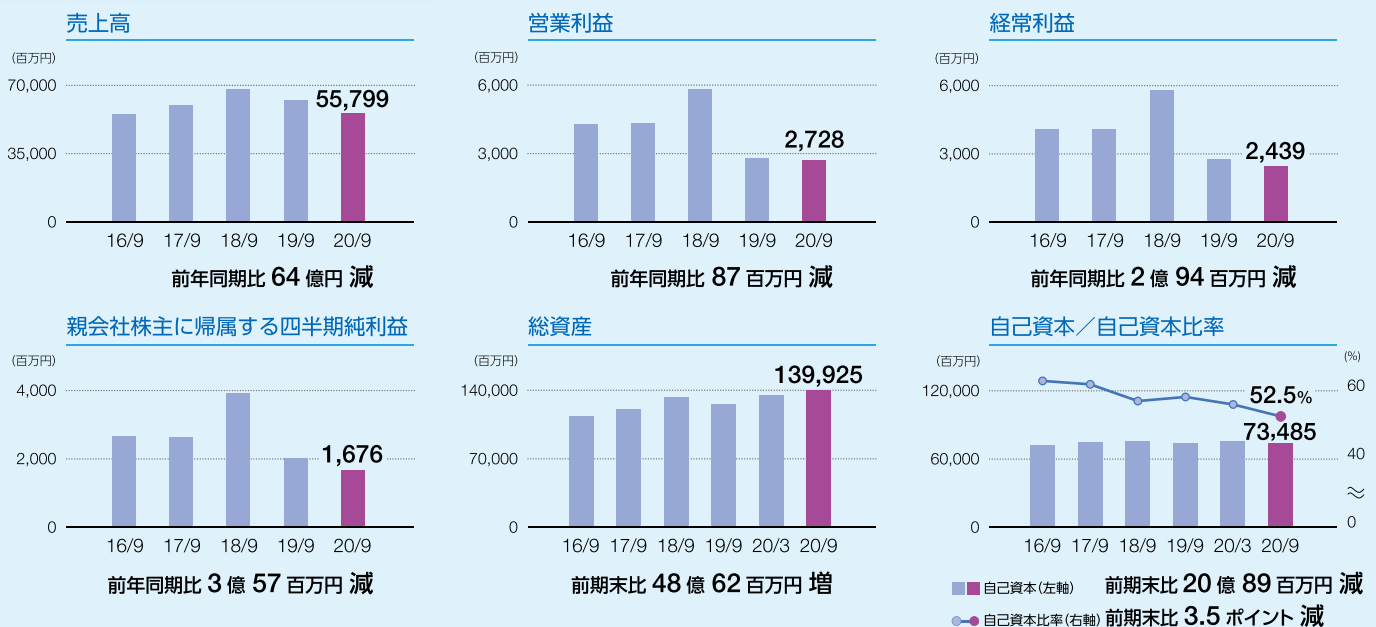
資産の部



負債・純資産の部



主要連結財務指標の推移



※本株主通信中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

● 発行可能株式総数 400,000,000株

● 発行済株式の総数 90,121,119株

(注) 上記の発行済株式の総数には、当社が2020年9月30日に保有する自己株式10,275,392株を含めておりません。

● 株主数 10,098名

● 大株主(上位10位)

株主名	当社への出資状況 持株数(千株) 持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行	8,987 9.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	5,588 6.20
北沢会持株会	4,701 5.22
日本生命保険相互会社	4,303 4.78
住友生命保険相互会社	3,432 3.81
公益財団法人北澤育英会	3,411 3.79
キッツ取引先持株会	3,104 3.45
株式会社三井住友銀行	2,553 2.83
キッツ従業員持株会	1,951 2.16
セコム損害保険株式会社	1,702 1.89

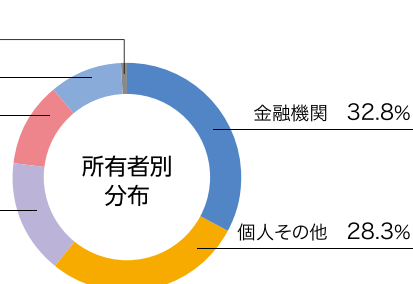
(注) 1. 当社は、2020年9月30日現在、自己株式10,275千株を保有しており、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。なお、当社は、「役員報酬BIP信託」を採用しており、日本マスタートラスト信託銀行株式会社が当社株式477千株を保有しておりますが、当該自己株式には含めておりません。
2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
株式会社日本カストディ銀行 8,987千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 5,588千株
3. 住友生命保険相互会社の持株数には、変額口1千株及び特別勘定21千株を含んでおります。

金融商品取引業者 0.7%

自己名義株式 10.2%

その他国内法人 12.0%

外国法人及び
外国人 16.0%



中間配当金のお支払について

2020年11月12日開催の当社取締役会におきまして、第107期の中間配当金について、以下の通り決議されております。

中間配当金: 1株当たり 金5円

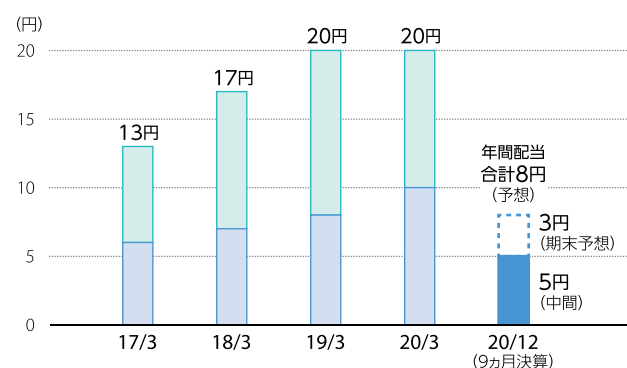
効力発生日ならびに支払開始日: 2020年12月17日(木)

同封の「第107期中間配当金領収書」により、払渡しの期間(2020年12月17日~2021年1月18日)内に最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、銀行等口座振込をご指定の方には、「第107期中間配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」の記載をご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

配当方針

キッツは、配当金を、株主の皆様への利益還元として経営上の重要課題と位置づけ、連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純利益の35%前後を望ましい水準としております。なお、自己株式の取得につきましては、中長期の成長のための必要投資額等を考慮した上で、株式市場及び当社株価の動向、手元資金の状況等を勘案し、適宜検討いたします。今後も、株主様への利益還元をより一層充実させてまいります。

1株当たりの年間配当金



株主メモ

事業年度 1月1日~12月31日(決算期変更の変則期間である第107期は9ヵ月決算)
定時株主総会 3月
基準日 定時株主総会議決権 12月31日
期末配当金 12月31日
中間配当金 6月30日*

*第107期中間配当金の基準日は2020年9月30日
その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。

公告掲載方法

電子公告
公告掲載URL(<https://www.kitz.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数

100株

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話 0120-232-711(通話料無料)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 株式会社キッツ
本社 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1
TEL (043)299-0111(大代表)
代表者 代表取締役社長 堀田 康之
資本金 21,207,084,670円
設立年月日 1951年1月26日
従業員数 (単体)1,394名 (連結)5,088名

ウェブサイトのご案内

企業情報の他、決算情報や財務データなどを掲載しています。



<https://www.kitz.co.jp/>

